

(リスクアセスメント) 連絡施設等清掃S 作業手順書

会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱	主な設備、仕様機械	主な使用工具、器具	安全設備、保護具	使用材料
作成日	令和6年11月25日	2tトラック、2tダンプ	ビニール袋・トンク・ほうき・ちりととり・てみ	ヘルメット、手袋、安全靴、安全フォック	
改訂日				しらすんだー受信機	
作成者	澤田			耐切創手袋	
必要資格等	運転免許(準中型、中型)			作業人員	4~6名
備考				保安員	1名
				その他	

作業工程	No	単位作業とその主な手順	危険有害要因(予測される災害・事故) (品質、トラブルも含む)	危険要因			危険有害要因低減対策	誰が		対策後			参考図(写真等)
				可能性	重大性	評価		点検・確認	可能性	重大性	評価		
準備工		作業前ミーティング											
	1	新規入場者のチェックをする	現場、施工方法等について十分な知識を有していない	2	2	4	新規入場者教育の受講	職長	1	2	2	 <p align="center">作業状況</p>	
	2	健康状態を確認する	風邪、飲酒等により正常判断が出来ない	2	1	2	体調の確認、アルコールチェックを行い記録する	職長	1	1	1		
	3	服装、保安用具の点検をする	しらすんだーの音が鳴らない	2	1	2	全員で点検を実施する	全員	1	1	1		
		機械・工具等の点検											
	4	朝礼、KYミーティングを行う	漠然と現場に入り事故を起こす	2	1	2	KYミーティングにて危険箇所を確認する	全員	1	1	1		
	5	作業手順の確認をする	各自の作業が分かっていなくて、現場で不安全行動を起こす	3	2	6	個人の作業内容、作業手順を確認する	全員	1	2	2		
	6	規制協議書の確認	協議書通りの規制でない	2	2	4	規制作業内容の確認	全員	1	2	2		
	7	車両点検、荷姿チェックをする	作業車の積荷、スペアタイヤの落下	2	2	4	車両点検、荷姿チェックを行う	全員	1	2	2		
移動		現場への移動											
	1	交通ルールを守り運転する	人身、物損事故	3	3	9	指差呼称を実施して安全確認する	運転手、助手	1	2	2		
	2	高速道路に入る前にプレート区間の確認	プレート区間外使用、不正使用	2	1	2	通用区間、プレート、車番を確認する	運転手、助手	1	1	1		
	3	休憩施設内での車両の駐車	お客さまから駐車位置の苦情がはいる	2	1	2	休憩施設より遠い位置に駐車する	運転者	1	1	1		
	4	規制及び休憩施設内に車両を駐車する	車両が動いて、他のものに接触する	3	2	6	ハンドル切り、サイドブレーキ、輪止めを必ずする	全員	1	2	2		
		連絡施設等清掃											
本作業	1	保護具の着用	保護具未装着によるけが	1	2	2	適切な保護具の着用確認	全員	1	2	2		
	2	職長は、安全管理に心がける	作業員の不安全行動	1	1	1	職長は作業より、安全管理・仕上げ具合に留意する	職長	1	1	1		
	3	不法投棄物の回収	ガラス等鋭利なもので、手を裂傷する	2	2	4	トンクを使用して回収する	全員	1	2	2		
		”	排水溝に繁茂した草が覆いかぶさりつまずき転倒する	2	1	2	足元に注意して回収する	全員	1	1	1		
		現場離脱											
	4	後かたづけ	作業車の荷の落下	2	2	4	ネット等の飛散防止対策を必ず行う	全員	1	2	2		
	5	作業車両離脱	一般車両との接触	2	2	4	車両合流時は運転手・助手で確認する	全員	1	2	2		
片付け		発生材の処分											
	1	回収物を種別ごとに仕分けして処分する	ガラス等を分別機時、手を裂傷する	2	2	4	耐切創手袋を必ず着用して分別する	全員	1	2	2		



【セーフティーバイブル】
 ・全体編【WH-11】耐切創手袋